

ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(平成28年12月分)

平成29年2月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

(2) エンティティ、特別区

ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

イ スルプスカ共和国(RS)

ウ ブルチュコ特別区

2. 外政

(1) 国際機関、フォーラム

(2) 要人往来、国際会議等

(3) 日・BH関係

3. 経済

(1) 経済指標

(2) 経済政策、公的事業

(注: 以下は、現地紙など公開情報をとりまとめたものです。)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

● BH憲法裁判所によるRSの日にに関する住民投票の結果を無効とする判決(1日)

BH憲法裁判所は、同裁判所による「RSの日にに関する法律」に対する違憲判決を根拠に、RS国民議会による住民投票の実施を定める決議に関し違憲であると判断。かつ、右決議に基づいて実施された2016年9月25日の住民投票についても、その結果を無効とする判決を下した。

● BH高等司法検察評議会が、デベツ新BH裁判長を選出(14日)

BH高等司法検察評議会は、クレソBH裁判

所長(ボシュニャク系)の任期満了に伴い、デベツ同裁判所判事(少数民族出身)を新裁判所長に選出。ボシュニャク系与党第一党のSDAは、民族的割り当ての観点から新裁判所長がボシュニャク系であるべきとして、右選出に反発している。

● BH憲法裁判所が、グラツ新判事を任命(15日)

2004年から長年憲法裁判所判事を務めたグルー国際判事(独)の定年退職に伴い、欧州人権裁判所は、イタリア出身のグラツ教授を新国際判事に任命。同新判事は、1996-2003年にBH人権委員会のメンバーであった。

●BH議会において2017年度BH国家予算可決、成立(15日)

BH議会で両院において第一読及び第二読を了し、予算案からの修正なしに、2017年度国家予算が可決、成立した。成立した予算は総額19億6千万KM(約10億200万ユーロ)で対前年比14%増。

(2)エンティティ、特別区

ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●BH連邦上院が2017年年度BH連邦予算を可決し、同予算成立(29日)

可決されたBH連邦予算は総額27億4,700万KM(約14億500万ユーロ)で、対前年比6%増。

BH連邦下院は20日に同予算を採択した。

イ スルプスカ共和国(RS)

●RS憲法裁判所によるボシュニャク系の民族の死活的利益(VNI)侵害の認定(6日)

6日、RS憲法裁判所「民族の死活的利益(VNI)」パネルは、9月25日に行われたRS住民投票の結果に関するRS国民議会決議等がRS民族評議会の審議を経ずにRS官報に掲載されたことに関して、ボシュニャク系のVNIの侵害を認定した。

●2017年度RS予算の可決、成立(24日)

24日、RS国民議会は、RS政府提出の2017年RS予算案を可決し、同予算が成立。成立した予算は、総額32億KM(約16億3,600万ユーロ)で、対前年比2.3%増。

ウ ブルチュコ特別区

●ブルチュコ特別区政府の発足(14日)

ブルチュコ特別区議会は第二回会合を開催し、特別区政府全12部局のうち、9部局の長を任命。また、副市長にドミッチ前市長(HDZ BiH)が、特別区政府首席調整官にヤシャレビッチ(SDA)がそれぞれに就任して、ミリチェビッチ新市長(SNSD)を長とする特別区政府が発足した。

2. 外政

(1)国際機関、フォーラム

●ハーン欧州近隣政策・拡大担当欧州委員による質問状の手交(9日)

ハーン欧州近隣政策・拡大担当欧州委員がサラエボを訪問し、欧州委員会からBH閣僚評議会に対する3,242項目の質問から成る質問状を、ズビズディッチBH閣僚評議会議長に手交した。同質問状の前文には、「17年5月末までに受け取ることができれば有り難いと思う。しかし、これは指標的な時間枠であって、回答の内容は、提出の早さよりも重要である」と記載されている。

●BH・EU間の「安定化・連合協定(SAA)の調整に関する議定書」への署名(15日)

15日、ブリュッセルにおいてBHとEU間の「安定化・連合協定(SAA)の調整に関する議定書」への署名が、ズビズディッチBH閣僚評議会議長、フィツォ・スロバキア首相(EU理事会議長国、及びハーン欧州近隣政策・拡大担当欧州委員によって行われた。同議定書は、17年2月1日から暫定的に適用され、今後、欧州

議会及びBH議会による批准手続きが取られる。
また、同日付で、BHからの一部農産品のEU
への輸出に対する特権的措置が再開される
予定。

(2)要人往来、国際会議等

●シャリフ・パキスタン首相のBH訪問(21-22日)

シャリフ・パキスタン首相がBHを訪問し、ズ
ビズディッチ閣僚評議会議長及びBH議会上
下院両院議長と会談した。会談では、両国間
の経済関係強化が主要なテーマとなり、今時
訪問に合わせて、両国の企業関係者によるビ
ジネスフォーラムも開催された。

●イバニッチBH大統領評議会議長のセルビ ア訪問(27-28日)

イバニッチBH大統領評議会議長がセルビ
アを訪問し、プチッチ・セルビア首相と会談。両
首脳は、最近の両国及び西バルカン地域の
情勢や二国間関係について話し合い、両国間
の友好関係が地域の平和と経済発展のため
に不可欠であるとの点で意見が一致した。

(3)日・BH関係

●オシム元サッカー日本代表監督に対する勲 章伝達式(7日)

平成28年秋の外国人叙勲で、旭日小綬章
を受章したイバン・オシム元サッカー日本代表
監督に対する勲章伝達式が日本大使公邸に
て行われ、インツコ上級代表、シャリッチ元サ
ラエボ県文化・スポーツ大臣、ベギッチBHサ
ッカー協会会長等が出席した。式典の様子は、
BHの多くのメディアで報道された。

3. 経済

(1)経済指標

●GDP成長率

BH統計局によると、16年第三四半期は、
前年同時期と比較して、実質GDP成長率は2.
4%となった。

●工業生産高

BH統計局の発表によると、16年11月の産
業生産高は、対前月比で、1.0%増加。

●被雇用者数/失業者数

BH統計局の発表によると、16年10月のB
H全体の登録被雇用者数は735,959人。同
月の登録失業者数は512,496人で失業率
は41.1%であった。

●平均給与

BH統計局の発表によると、16年10月のB
Hにおける平均給与(手取り)は837KM(約4
28ユーロ)であった。

●消費者物価指数

BH統計局の発表によると、16年11月の消
費者物価指数は平均で対前月比0.2%の増
加。

●貿易額

BH統計局の発表によると、16年1月から1
1月のBHの輸出額は85億8,400万KM(約
43億9,080万ユーロ)、輸入額は146億4,
200万KM(約74億8,950万ユーロ)であっ
た。

・輸出相手国上位5カ国(貿易額、16年1月か
ら11月):①ドイツ(13億7,099万KM/約7

億0,127万ユーロ)、②イタリア(10億3,485万KM/約5億2,933万ユーロ)、③クロアチア(8億8,929万KM/約4億5,488万ユーロ)、④セルビア(7億3,9930万KM/約3億7,848万ユーロ)、⑤ スロベニア(7億3,855万KM/約3億7,777万ユーロ)参考:日本(113万1,000KM/約57万8,000ユーロ)

・輸入相手国上位5カ国(貿易額、16年1月から11月):①ドイツ(18億978万KM/約9億2,572万ユーロ)、②イタリア(17億959万KM/約8億7,447万ユーロ)、③セルビア(16億5,558万KM/約8億4,684万ユーロ)、④クロアチア(14億5,600万KM/約7億4,476万ユーロ)、⑤中国(9億9,818万KM/約5億1,05万ユーロ) 参考:日本(8,452万KM/約4,323万ユーロ)

* 上記数値はいずれも原産国及び仕向国による算出。

●観光客数

BH統計局の発表によると、16年10月、BHにはのべ208,629人(うち日本からは1,108人)の観光客が訪れた(注:宿泊を伴った観光客の総計)。

(2)経済政策、公的事業

●EUのBH国防省に対する安全対策機材の供与(19日)

EUのBH国防省に対する総額441,0255ユーロの安全対策機材BH供与に関する引渡し式が、ピソコのBH軍施設にて開催。これら供与機材は、ピソコとデルペンタの軍倉庫施設に設置される。

●スウェーデンの世銀を通じたBHのゴミ処理事業改善プロジェクトに対する支援(23日)

世銀は、BHのゴミ処理事業改善のための技術協力プロジェクトに、スウェーデン国際開発機構(SIDA)より二百万米ドルの拠出があった旨発表。本件技術協力は「スウェーデンの対BH協力戦略2014-2020」及び「世界銀行グループ国協調枠組2016-2020」に位置づけられるもの。

●BH連邦政府が2015年度外国直接投資に関する報告書を承認(1日)。

2015年のBH連邦における投資総額4億7千6百万KMのうち、外国直接投資は3億7千9百万KM。国別では、(1)クロアチア(1億6,370万KM)、(2)ルクセンブルク(7,110万KM)、(3)トルコ(6,260万KM)

(了)